

教育のページ

スマホによる性被害を防ぐには？

子供のネット上の出会いには注意を



Q ネットを通じた子供の性被害の実態は。

A 中高生のスマートフォンの保有率やツイッターをはじめとしたSNSの利用が高まっていることにより、ネットを通じた性被害が急増しています。

SNSを通じて、児童買春や児童ポルノなどの犯罪被害に遭った子供は、平成28年に1736人、だまされたり脅されたりして、自分の裸をSNSなどで送らされる、いわゆる「自撮り被害」に遭った子供は、昨年に480人と、いずれも過去最多です。

Q 被害者は中高生ですか。 A 被害者の約9割が中高生です。一度ネット上に拡散した

情報は、完全に削除することは困難です。未来ある中高生のために、見知らぬ人に安易に会わない、どのような相手であっても「自分の裸や露出し過ぎた写真を送らない」など、「ネット上での出会いには細心の注意を払う」ことを徹底してください。

Q トラブルに巻き込まれたらどうすればいいですか。

A 万が一、このようなトラブルや犯罪被害に遭ってしまったら、被害を拡大させないために、恥ずかしがらずに、一人で悩まず、すぐに保護者や学校の先生、警察に相談してください。

スマホ時代のキミたちへ

- ちよと待って!の5か条
第1条 マナーや時間を守って使おう!
第2条 送って平気?送信前に見よう!
第3条 個人情報(写真を含む)を載せない、送らない!
第4条 出会いトラブルに気をつけよう!
第5条 将来のために賢く使おう!

(文部科学省のHPから)

0〜2歳は住民税非課税世帯約6千人とし、全体で約11万人。月2万5千円を上限に支給する方向だ。

幼児教育無償化で得るのは？

最も懸念されるのは、無料となれば、利用しない損という話になりかねない。

今回の無償化の議論は「人づくりに革命」を掲げながら、質の議論が後回しになっている。「保育所に預けられない損になる」と、保育需要が増えれば利益を得るの、結局一部の保育事業者ということになる。(光)

幼児教育無償化の自民党の提言案がまとまった。当初、保育所については認可だけだったのが、認可外利用者からも不公平との声が相次ぎ、認可外も対象となる見通しだ。

今回の議論で抜け落ちているのは、在宅育児の子育て世帯に對する手当はどうするか。今も保育利用料は在宅育児世帯と比べて、低い保育料負担。保育サービスという公費補助を受けている。今の制度では、専業主婦の子育て世帯が圧倒的に損する構造だ。

は、非認可型保育の重要性を認め、乳幼児期の重要性であり、それは親による家庭教育の重要性でもあった。

人工知能に美意識は芽生えるか？



機械的美学を表現した草刈り氏による凹凸の絵画(右)と中野氏による三日月の絵画(左)は、中野氏の「人工知能の美学」展の展示作品。

「人工知能は芸術創造の分野にまで侵襲する。人工知能に美意識が芽生え、自律的に芸術を創作する未来はあり得るか？」

従来の人間美学・芸術の概念覆す
「人間が人工知能を置いて創る芸術のことは、人工知能が自ら行う美学と芸術のことである」という言葉で始まり、「人工知能が有する認識能力、品の創作を行っている」と説明している。

「人工知能は芸術創造の分野にまで侵襲する。人工知能に美意識が芽生え、自律的に芸術を創作する未来はあり得るか？」



AIが解釈して描いたソフトバンクの絵画の前立つ中野氏(右)と草刈り氏(左)は、人工知能の美学展の展示作品。

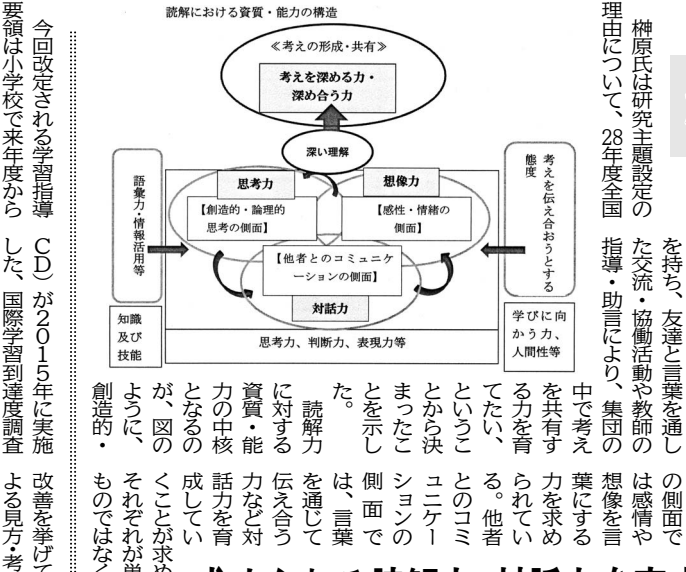
「何をも美しいと思うのか。そもそも美しいと思う心があるのか。人間にしかないはずと考えていることが本音にそうなのかなを研究したい。」中野氏は、AIの「自律的」な芸術活動が可能かどうかを解明したいと意欲を燃やす。

本の紹介
『世界は四大文明でできて』橋爪大三郎著
世界は四大文明と、キリスト教文明、イスラム文明、ヒンズー文明、儒教文明、それ、ヨーロッパ、中東、インド、中国で大きく発達したが、いずれも宗教をベースにしている。

グローバル化する世界を理解するには、宗教を補助線とする視点が役に立つ。異なる文明に属する人々がビジネスや外交、文化芸術のパートナーとなる現代は、宗教を通して相手の考え方や行動様式を理解する必要があるからだ。



思考力・判断力・表現力を養う
文部科学省初等中等教育局調査官 菊池英慈氏
改定の前にならざるに、国語の課題として挙げられる。また、回答が筆記ではなく、パソコンなどを使うようにする。思考力、判断力、表現力等として日常生活に活かせる人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。学習の場、授業の場、生活の場、さまざまな場面で、必要に応じて言葉の持つ良さを認識し、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力を伸ばす。



求められる読解力・対話力を育成
国語教育研究所員 榎原良子氏
「活用力を高める読解法の研究」をテーマに発表会
全国小学校国語教育研究所
榎原氏は研究主題設定の理由について、28年度全国学力・学習状況調査などに「活用力を高める読解法の研究」を主題とした発表会が、このほど、東京都中野区の区立教育センターにおいて、開かれた。

「活用力を高める読解法の研究」をテーマに発表会
全国小学校国語教育研究所
「活用力を高める読解法の研究」を主題とした発表会が、このほど、東京都中野区の区立教育センターにおいて、開かれた。



榎原氏は研究主題設定の理由について、28年度全国学力・学習状況調査などに「活用力を高める読解法の研究」を主題とした発表会が、このほど、東京都中野区の区立教育センターにおいて、開かれた。